RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈 ロータリークラブ Weekly Report

2011-12年度　第17回
通算2718回

2011年 11月 02日（水）

■RI会長：カルヤン・バネルジー■2650地区ガバナー：増田一雄
《2011-12年度　弟子屈RC理事》　会長・小林寿男　会長エレクト・竹森英彦　幹事・木暮敏男
副会長・吉備津民夫　会計・伊藤幸雄　職業奉仕・吉備津民夫　社会奉仕・小家山勝　国際奉仕・桐木茂雄
会場監督・鈴木幸栄　直前会長・今井善昭　地区（職業奉仕）委員・筒井庄一

◆会長挨拶（小林寿男君）

本日は震災支援報告会です。

震災支援報告会

今、我々にできる支援とは？「震災支援報告会」が開催！

震災からもうすぐ8ヶ月。現地では今も支援を必要とされている人々が多くおられます。そこで、実際に現地で支援活動をしてこられた方々からお話を聞き、「本当に求められている支援は何か」を知り、今後「我々はどのような支援をすべきか」を考えるためにこの震災支援報告会を開催しました。今回は弟子屈ロータリークラブだけでなく、えこまち推進協議会アート＆アド部会そして弟子屈町商工会青年部の共催です。報告会参加者は60名。交流会には29名の参加をいただきました。感謝多謝！報告をいただいたのは下記3人の方からです。

・菅原誓之さん（本照寺・住職）
４月１７日から４ 日間、岩手県久慈市から宮城県石巻市までワゴン車に物資を積みこみ支援活動、遺体安置所での読経等を行う。道中、宮古市赤前小学校の子供たちと出会ったことをきっかけに、６ 月と８月の２回、弟子屈町商工会青年部のメンバーを伴い赤前小学校にて摩周ジンギスカンなどの炊き出しや子ども縁日を行う。

・木名瀬 裕さん（ガイドステーションわっか代表）
震災直後に被災地へ向け出発。「3 月14 日～ 31 日」「4 月1 日～15日」「5月9日～17日」「6月1日～12日」「9月1日～13日」と５回にわたり、刻々と変化する被災地で活動。

・吉川美由紀さん（東北救済プロジェクト代表）
関東で看護の仕事を行っている吉川さんは被災地石巻出身。震災後いち早く救済チームをたち上げ石巻、気仙沼、大船渡、宮古、いわき等広範囲で支援活動を行う。現在も継続して炊き出しなどの支援活動中。

◆今後の予定

11月9日(水)
摩周湖農協参事　豊島洋樹氏
「TTPを考える」
11月16日
会員たく話　吉備津民夫君
「老人ホームの運営について」
11月26日(土) 18時30分
屈斜路プリンスホテル
「年末家族会」

◆出席報告

会員数	17名
出席数	13名
出免除・MU	1名
出席率	82.4%

◆寄付報告

ニコニコBOX	￥ 0,000
財団BOX	￥ 0,000
米山奨学会BOX	￥ 0,000
本日寄付小計	￥ 0,000

■寄付累計■

ニコニコBOX	¥124,000
財団BOX	￥ 4,000
米山奨学会BOX	￥ 4,000

●例会：毎週水曜日　12時30分/ホテル摩周　●事務局：〒088-3203弟子屈町湯の島2丁目3-22/ホテル摩周内
●TEL015-482-2141　FAX015-482-2142　●http://rotary.teshikaga.asia/

責任編集　弟子屈ロータリークラブ広報委員会　●広報委員長　今井善昭　●委員　竹森英彦